

Scopus: 世界最大級の抄録・引用文献データベース

Scopus (スコーパス) は、エルゼビアが提供する世界最大級の抄録・引用文献データベースです。全分野 (科学・技術・医学・社会科学・人文科学)、世界7,000社以上の出版社、逐次刊行物25,751タイトル、会議録132,000イベント、書籍256,000タイトルからの8,100万件の文献を収録しています。1800年代からの抄録に加えて、1970年以降の論文は参考文献も収録しています。豊富なデータ量と使いやすさにより、文献検索から評価分析や教育ツールまで、さまざまな用途で活用されています。

Scopus は、以下の場面で研究者をサポートします。

- ・ 出版物の検索をして、投稿する候補を調べる
- ・ 出版物の被引用数を調べる
- ・ 先行研究を調べる
- ・ ジャーナルを比較して投稿の候補を把握する
- ・ 参考文献を収集する

評価・科学技術政策立案での使用例

収録範囲の広さやデータの信頼性の高さ、著者プロフィールや機関プロフィールなどが評価され、大学や研究機関の他、各種の評価や科学技術政策立案での使用例が増えてきています。

Scopus の評価・科学技術政策立案での使用例

- ・ 世界大学ランキング
 - THE World University Rankings
 - QS World University Rankings
- ・ 日本政府機関による評価
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 (NIAD-QE)
 - 第3期中期目標期間4年目終了時の評価
- ・ 文部科学省
- ・ 国立大学「卓越した教育研究型」15大学 (一橋大学を除く) の運営費交付金の再配分の基礎データ
- ・ 日本内閣府
 - Eビデンスシステム (e-CSTI)
- ・ 科学技術政策立案
 - 米国国立科学財団 (NSF) … Science & Engineering Indicators 2020
 - 英国ビジネス・エネルギー・産業戦略省 (BEIS) … International Comparative Performance of the UK Research Base 2019